

知って いますか？

TPPの恐ろしさ。

TPPとは？

TPP(環太平洋連携協定)の原則は「関税の撤廃」と「各国の様々なルールやしくみの統一」です。輸出や輸入ではふつう関税が課せられ、国ごとに異なる品質検査があります。また、サービスや投資などのルールも、各国の事情に応じて異なっています。そうしたものを全部取り払って、国境を越えて物が自由に行き来できるようにし、サービス、食品安全性や医療、雇用、投資などに関するルールや仕組みを統一しようとするのがTPPです。

農家だけじゃない・・・みんなの暮らしに関わる大問題です!!

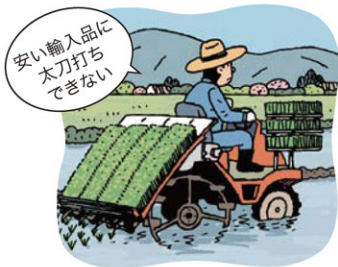
わたしたちがTPPに反対する

6つの理由!!

1

農業が崩壊する恐れ

多くの農家が農業を続けられなくなります。



食べ物を輸入に頼ると海外市場で価格が沸騰したり、品薄になった時に対応できません。また、災害時にも米や野菜などがすぐに手に入らなくなる心配があります。

2

食の安全・安心が脅かされます

表示義務が撤廃され、安全な食べものを選べないことに...



その他にも、

- BSEリスクがある牛肉の輸入交渉参加条件としてすでに規制を緩和
- 遺伝子組み換え食品の輸入拡大
- 残留農薬の規制緩和等...

3

お金のない人が医療を受けられなくなる心配

病院の営利企業化で病療費が高騰したり、地方の病院がなくなります。



4

雇用が失われる懸念

農林漁業の衰退だけでも、関連企業などでたくさんの人が職を失います。



5

地方経済が崩壊し震災復興の妨げに

公共事業等への海外企業の参入で、地元企業の仕事が減少します。



6

企業が国を提訴。外国企業の言いなりに

・ISD条項で企業が国を提訴できるように

国民の安全を守るための規制を、自国で決められなくなる懸念があります。

NAFTA(北米自由貿易協定)を締結している【米・カナダの例】

| カナダ | 訴訟 | 米国 |
|---------------------------|----|----------------|
| ガソリン添加物MMT(神経性有毒物質)の使用を禁止 | → | 燃料メーカー |
| | | 3.5億ドルの損害賠償を請求 |

カナダ政府はやむなく規制を撤廃
国家が自国民の安全を守れなくなる

出典: 関岡英之「国家の存亡」(PHP新書)をもとにJA全中作成

～地域の未来とみんなの食・くらし・いのちを守るため～

私たちは、《TPP断固反対・参加撤回》の運動をしています!

TPPから食とくらし・いのちを守るネットワーク宮城・JAグループ宮城

TPP断固反対の取り組み・情報はこちら

JA宮城中央会 TPP

検索